



おおきなかぶ

(4分)

むかしし むかしし：あったとき

あるところにじいさまがいて かぶの種を畑に植えたんだとき：

そうして毎日

あまいかぶになああれ：大きいかぶになあれ：」

と大事に水をやり 世話をしていると かぶはホツコリ ムツクリ

育っていったんだが その中で一つだけが見たこともないくらい大きな

かぶになった：

1



じいさまは喜んでかぶを抜きにかかった：

「うんとこしよ：」

ところが かぶはピクリとも動かない：

そこでじいさまは ばあさまを呼んだとき

そうして ばあさま じいさま 引っ張って じいさま かぶを引っ

張って：

「うんとこしよ：どっこいしょ：」

それでもかぶは動かない：

そこでばあさまは 孫を呼んだとき：

2





そうして孫がばあさま 引っ張って ばあさま じいさま 引っ張っ
て じいさま かぶを引っ張って

劇団 オン・サンタ



「うんとこしよ…どっこいしよ…うんとこしよ…」
やっぱり かぶは動かない：
そこで孫はイヌを呼んだとさ：

そうしてイヌが孫を引っ張って 孫がばあさま 引っ張って ばあさ
ま じいさま 引っ張って じいさま かぶを引っ張って

「うんとこしよ…どっこいしよ…うんとこしよ…どっこいしよ…」
まだまだ かぶは動かない：



3



そこでイヌはネコを呼んだとさ：

劇団 オン・サンタ

そうしてネコがイヌを引っ張って イヌが孫を引っ張って 孫がばあ
さま 引っ張って ばあさま じいさま 引っ張って じいさま かぶ
を引っ張って：

「うんとこしよ…どっこいしよ…うんとこしよ…どっこいしよ…もひ
とつおまけにうんとこしよ…」

すると…かぶはグーラリと動いた：
でも抜けなかった…もうちよつとだ…
そこでネコはネズミを呼んだとさ：



4



そうしてネズミがネコを引っ張って ネコがイヌを引っ張って イヌ
が孫を引っ張って 孫がばあさま 引っ張って ばあさま じいさま
引っ張って じいさま かぶを引っ張って 力をあわせて：

「うんとこしょお…」

すると：スッポーンのゴンゴロリン…とうとう おおきなかぶは見事
に抜けたんだとさ：

いっちゃんぼーんさけた

おしまい

劇団 オン・サンタ

人数が増えていく繰り返し部分を意識的にテンポよく語りたい

【演出メモ】

劇団 オン・サンタ

■ 参考資料 ■

- 『「おおきなかぶ」のおはなし』 田中泰子 東洋書店
- 『おおきなかぶ』 内田莉沙子・再話 佐藤忠良・画 福音館
- 『世界おはなし名作全集 8』 三木卓・訳 小学館